

里海コラム

Vol.5
2023.08

SATOUMI COLUMN

江田島市のかげがえのない地域資源を多くの人に知ってもらい
生かしていく社会システムが出来上がることを目標とし
世界に発信するためのキーワードである”里海”を探求していきます！

プロセス：里海暮らし→里海連携→里海拠点

里海とは？

人と自然の関わり合いによる循環構造によって、
文化が醸成され、環境の好循環が起きる沿岸海域

共有価値で地域を魅せられないか

今回は、里海暮らしの特徴を顕在化するために、地理的視点で地域の魅力を見るという話をさせていただきました。そして今回は、江田島の各エリアで自分らしい暮らし方を行っている地域の方のライフスタイルをより島外の人も楽しむことができないかと考えた、里海連携について少しお話します。

そこで重要になるのが、「コモンズ」という考え方です。これは、共同で所有し管理する土地の事を指し「共有地」とも呼ばれます。特定の人や団体が所有することなく、誰でもが自由に利用でき、占有が許されない空間です。まちづくりなどにおいて、一定の場所をコモンズとして確保することによって、その利用を通じて人のつながりが生きるコミュニティを形成することができるとの考え方があります。



© 江田島人物図鑑

江田島にもそういった適切に開かれた場所を介したゆるく広がりのあるコミュニティによる、相互扶助の関係性が作れないかと考えています！次回は、連携の足がかりになりそうなコモンズ空間の提案を交えて、里海連携の説明をしようと思います！

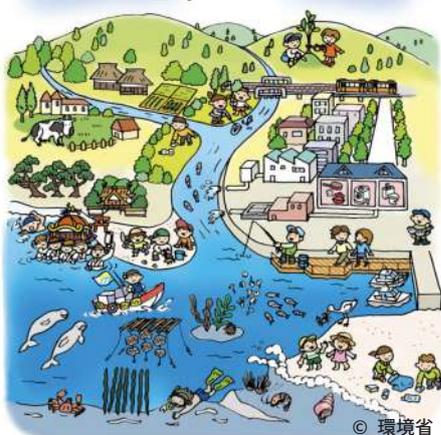
地域おこし協力隊 - 守本怜矢
二級建築士・宅地建物取引士
さとうみ科学館配属

1994.05.02 尾道市向島出身

大学時代：中山間地域における
古民家と地域コミュニティの研究
2018-2019：江田島市沖美町における
海上レストラン事業企画設計担当
2019-2022：建築事務所で店舗設計
施工管理・CG制作を経験後、現職
県立広島大学経営管理研究科在籍

地元尾道のまちづくりによって、
町が元気になる様子を見て育ち
自分も夢あふれる楽しいまちを
作る人になりたいと志し建築の道へ
大好きな瀬戸内海をもっと世界に
発信したいと日々奔走している。

里海イメージ



© 環境省

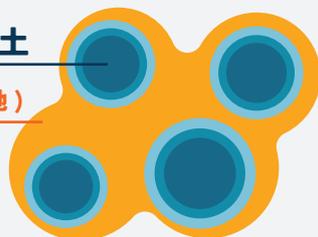
地域風土

各地での地域住民の
取り組みによる
コミュニティ

地域風土

コモンズ（共有地）

特定の人や団体が所有すること
なく、誰でもが自由に利用できる
地域に開かれた空間



里海のいろは

概念が広く奥深い里海ってどんなところなんだろうか

文化としての里海の営み - 漁業 × 綿花編 -

タオルやデニムが瀬戸内特産が多いのは ...

今治のタオルや岡山のデニムが特産なのは、皆さんよくご存じですよ？では、その理由って聞いたことがありますか？

実はそれって、この里海環境だからこそ生まれたひとつの文化的特色だったんですよ！

かつて瀬戸内海の島では、晴天が多く乾燥した空気であることに加え、日差しが当たりやすい傾斜地が多いため、綿花が盛んに栽培されました。そのため紡績が盛んになり、タオルや帆布などが特産となっていきました。

しかし、島嶼部がゆえに家畜から得る肥料は大量に確保することが難しく、綿花を栽培すればするほど土地が痩せていくという問題が発生しました。そこで注目されたのが、綿花の塩害に強いという特徴です。潮風にも負けずすくすく育つ綿花はまさしく瀬戸内海に打ってつけの作物でした。そこで、目の前の海の生物（有機物）に目を付け、しらすなどの小魚が飼料と扱われはじめ、より漁業も盛んになりました。こうした、人の営みと自然が適度に関わり合い価値を生み出すという、先人たちの知恵には驚きや発見がありますね！



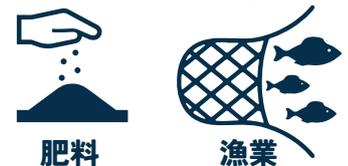
環境 塩害に強い綿花



晴天に恵まれ、
潮風にも強く瀬戸内向き

文化 綿花のための漁業

食べるだけでなく
魚の利用方法



あとがき

筆者自身が現在進めている活動や取り組みに対する思い
今後やっていきたいことなどをつらつら書いてみます。

嬉しいことにえも博での出店に続き、海ごみ課題に関する取り組み第二弾として、フード主催の「未来の海ごみ回収装置提案企画」に関わらせてもらうこととなりました！僕は基本的にフライヤーであったり、イベントの空間デザインなど、演出に重きをおいて関わるのですが、江田島の生徒・児童たちがどんな提案を出してくるのか、今から楽しみです！

11月にはゆめタウンの2階の広いスペースで展示会や表彰式、ワークショップを行う予定ですので、是非子どもたちには面白いアイデアをイラストにして提出してもらえたら嬉しいです！
どんな空間にするか今から楽しみな企画です！

未来の海ごみ回収装置
わくわく大作戦

みんなで海をキレイにしたい！
そんな海ごみ回収装置を発明しよう！！

- 募集するアイデア-
- デザインのヒント-

2023年9月30日(土)

未来のゴミ回収装置
アイデアコンテスト

事務局からひとこと

TEL 0823-69-8288

11月ごろ開催予定 | ゆめタウン江田島店